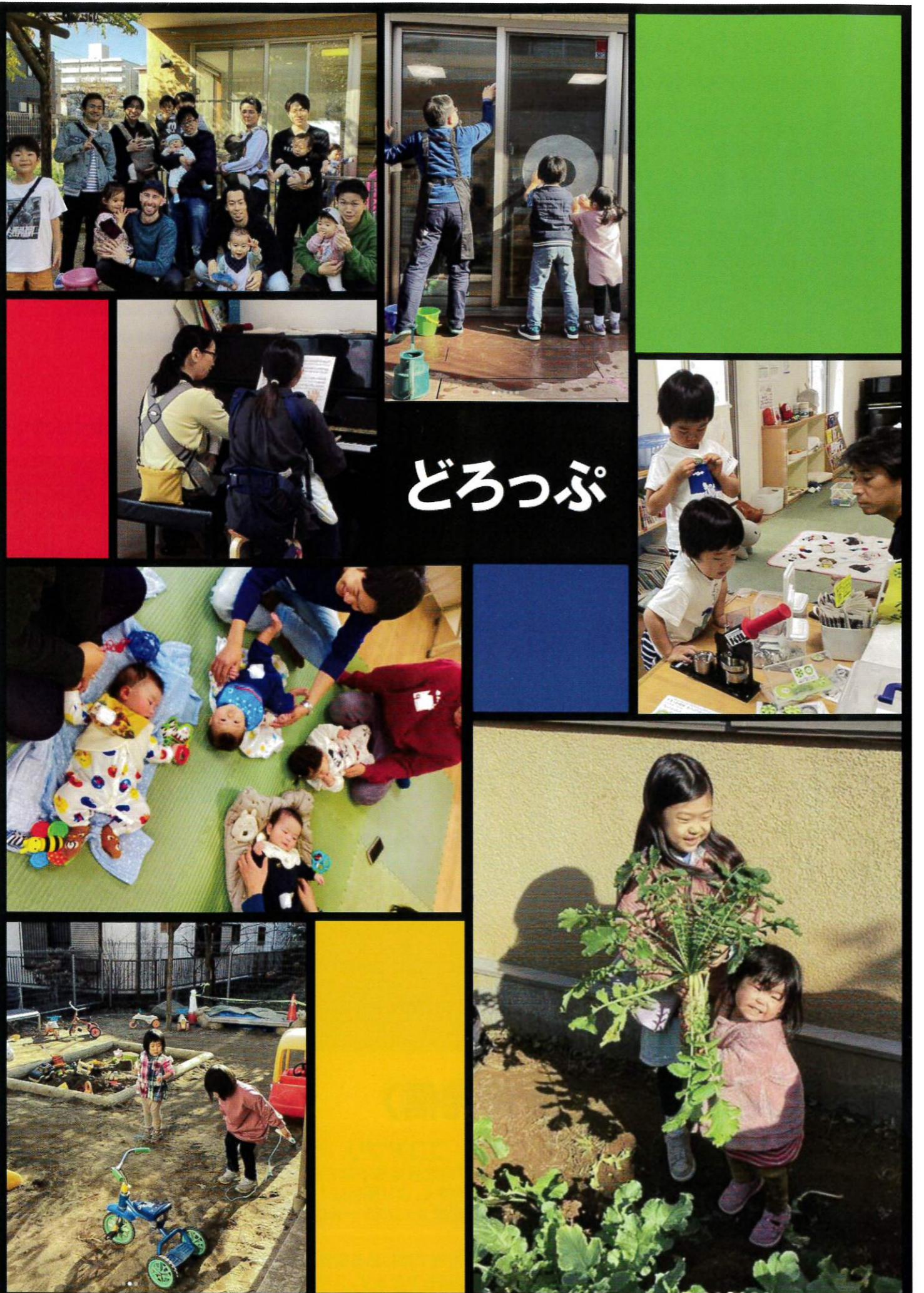


港北区地域子育て支援拠点どろっぷは、主に0歳から就学前の子ども・妊婦とそのご家族、地域で子育てを応援している方のための施設です。

<https://www.kohoku-drop.jp/> Check our website for the schedule in English

開館日時：火曜日～土曜日（隔月1回日曜開館あり）9:30～16:00 祝日・年末年始・特別休館日あり



どろっぷ

～子どもがまんなか、みんなで子育て～

各プログラムの詳細は
HPでご確認ください



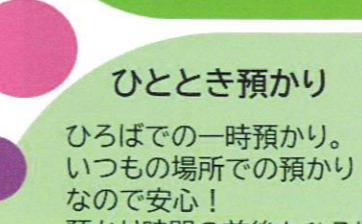
あつと どろっぷ

初めての子育てがスタートしたばかりの「自分」と赤ちゃんのためのプログラム。ゆったりとした時間を過ごせます。どろっぷ以外に、公立保育園でも開催しています。



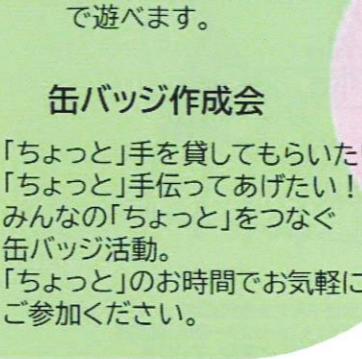
どろっぷ みらいカフェ

気軽に立ち寄れるカフェのような雰囲気の中、どろっぷの「これから」について、利用者とスタッフが一体となって「みらい」を考え、作り出す場です。



ひととき預かり

ひろばでの一時預かり。いつもの場所での預かりなので安心！預かり時間の前後もひろばで遊べます。



缶バッジ作成会

「ちょっと」手を貸してもらいたい…「ちょっと」手伝ってあげたい！みんなの「ちょっと」をつなぐ缶バッジ活動。「ちょっと」のお時間でお気軽にご参加ください。



外国につながる みんなのティータイム

はなしをしたい。
ともだちがほしい。
にほんできらすがいこくの
ひとはあそびにきてください！



助産師と みんなの知恵袋

母乳・ミルク・離乳食などはもちろんのこと、産後の体調のことなどを助産師さんとみんなで話しましょう。

横浜子育てパートナー

子育て中の家庭、妊娠中の方が子育ての情報を知りたい時、悩みを抱えている時など、気持ちに寄り添いながら、必要な情報提供をしたり、適切な支援機関を紹介します。皆さんが足を運びやすい場所でお会い出来たらと思い、商業施設や子育てサロンのご協力をいただき、出張相談会も毎月開催しています。スケジュールは、どろっぷHPやInstagram、ココアプリでチェックしてくださいね♪

横浜子育てパートナー専用電話番号
火曜～土曜 9:30～16:00
(匿名の電話相談も可)
大倉山:045-547-1180
綱島:045-547-1182

どろっぷ

父親とお子さんとで集まってゆる～く話す場です。
初めての方も是非！

土曜日両親教室

赤ちゃんを囲むみんなで準備を始めませんか？
参加しやすい場所、またはオンラインを選択できます。
港北区で初めて出産する方が対象です。

新横浜出張ひろば りぼん

0歳から就学前の親子・妊婦さんとそのご家族が、あそんだり、おしゃべりしたり、交流できる場です。

～会場～
*ダッドウェイラーニングセンター
新横浜
*オルタナティブ生活館 5階
「とびはね」
(会場によって開催日時
が異なります)

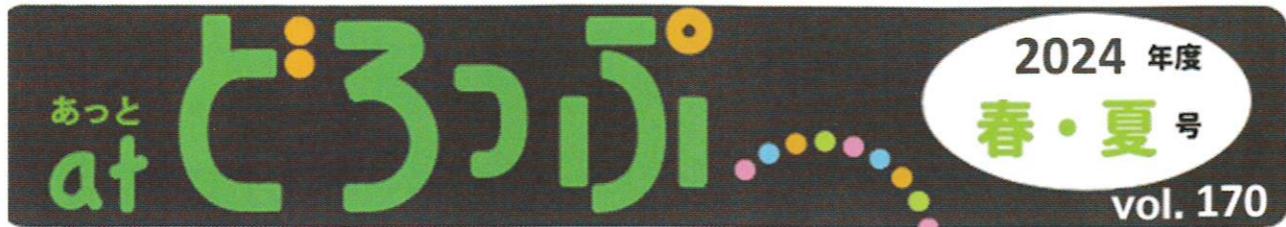
ふたごちゃん みつごちゃんの会

多胎児家庭のための
プログラム。
親子でのんびり過ごしながらおしゃべりを
しましょう。

出産準備プログラム

妊婦さんや先輩家庭のリアルな生活を
知ることができたり、産後に役立つヒント
をもらえます。
妊娠7～9か月頃の方、第一子の方も、
第二・三子の方も、ぜひ！！
保育園とのコラボ企画や、産前トークは
第二子以降の回もあります。





港北区地域子育て支援拠点どろっぷは、主に0歳から就学前の子ども・妊婦とそのご家族、地域で子育てを応援している方のための施設です。

<https://www.kohoku-drop.jp/> Check our website for the schedule in English

開館日時：火曜日～土曜日（隔月1回日曜開館あり）9:30～16:00 祝日・年末年始・特別休館日あり



体験と育ちの保障 ~乳幼児とのふれあい体験授業を通して~

近隣中学校と協働実施している「乳幼児とのふれあい体験授業」についてですが、毎年中学2年生の家庭科の授業で行っています。今年で8年目となります。1クラス約40名、学年全体で約300名の生徒数があるので、赤ちゃんを抱っこしたり触れ合ったりする時間と、乳幼児家庭から子育ての経験談を聞く時間とに分けて4日間に渡り実施しています。



体験後の生徒からは、「親になるって大変だと思った」「今度困っている親子がいたら声をかけたい」「自分も愛情をもって育ててもらったと気づけた」

等の感想があり、生徒自身の主体的な学びに繋がっていると感じています。赤ちゃんはかわいい、柔らかい等と感じて乳幼児に思いを馳せることで、あやしたり世話ができる自分自身の発見に繋がったり、その可能性を感じることから自己肯定感が育まれていく過程を場にいる私たちも体感させてもらっています。また、自分の成長に親や周囲の大人が関わってくれたことへの感謝の気持ちが生まれることで、親になるイメージや子育てを肯定的に捉えられる機会にも繋がっていると感じているため、これから産み育てる世代だからこそ、この体験を義務教育の中で全生徒が受けられる方に大きな意味があると思っています。

子育て経験を話してくれた乳幼児家庭からも「自分の子育てを振り返る機会になった」「中学生のイメージが変わり、我が子の成長がとても楽しみになった」等の感想があり、乳幼児家庭にとっても自分の経験が役に立つという自己有用感があることや、地域の中で子どもの育ついmageが持てる安心感があり相乗効果に繋がっています。この取組は、近隣の親と子のつどいの広場や町内会、民生委員児童委員協議会、PTAなど、地域ぐるみで応援する輪が広がっている大事な活動でもあるので、この効果を学校や関わってくださっている皆さんとも共有する機会の創出とともに、蓄積してきたエピソードを発信し、この取組自体を仕組みにしていくよう、今後も普及啓発に努めていきたいと思っています。

昨年4月に発足したこども家庭庁が提唱している「幼児期までのこどもの育ちに係る基本的なビジョン～はじめの100か月の育ちビジョン～」の中で、「『安心と挑戦の循環』を通してこどものウェルビーイング（人生の幸せな状態）を高める」と盛り込まれています。はじめの100か月とは妊娠期～小学1年生までの時期を指し、「こどもの誕生前」から切れ目なくすべてのこどもの育ちを支えていくといふのです。こどもの育ちを保障していくうえでは、乳幼児期から多様な人の出会いやモノにふれる機会の創出や、「遊びと体験」を通して一人ひとりの想いや願いを感じ取り尊重しながら、「安心」して過ごせる基盤づくりとともに、こども自身の意志から生まれる「挑戦」を、親や家族以外の人とも見守り応援していくける施設でありたいと思っています。また、支えられる側、支える側という一方向での関係ではなく、双方向の関係性を創っていくことが、地域で暮らす実感やそれぞれの心のゆとりにも繋がっていくように感じています。これからも「こどもをまんなか」にした取組や活動等を通して、多世代との接点を多く創り、地域社会全体で応援できる環境づくりを目指して、少しでも寄与していかなければと思っています。

【どろっぷ施設長 田之畠 有美】



港北区地域子育て支援拠点



どろっぷ
港北区大倉山3-57-3
TEL045-540-7420
東急東横線大倉山駅徒歩10分
または市営バス41系統
川向町行き「観音前」下車すぐ



どろっぷ
港北区綱島東3-1-7
TEL045-633-1078
東急東横線綱島駅
北口徒歩10分
東急新横浜線綱島駅
北口徒歩8分



港北区地域子育て支援拠点は、
認定NPO法人びーのが、横浜市
港北区から受託して運営しています。

横浜子育てサポートシステム 港北区支部事務局
TEL045-547-6422(直通)
大倉山どろっぷ 受付：火曜日～土曜日 9:00～17:00

令和6年4月からひろばの入退館方法が変わりました！

今までの利用者カードが使えなくなり、横浜市地域子育て支援拠点サイト (<https://kosodatekyoten.city.yokohama.lg.jp/csm>) 上での

- ①システムユーザー登録の手続き
- ②利用登録の手続き

が必要になります。



サイトへはコチラから

地域子育て支援拠点サイトでは、

☆地域子育て支援拠点のひろばの利用

☆イベント情報の発信・申込

☆横浜子育てサポートシステムの各種お手続き

などができるようになりました！

横浜子育てサポートシステムの提供会員（預かる会員）希望の方は、随時入会説明会を行っていますのでお気軽にお問合せください。

ひろばを利用される方は、事前に利用登録を済ませておくとスムーズに入館できます♪

※不明な点がありましたらどろっぷ・どろっぷサテライトまでお問合せください。

YOKOHAMA | 横浜市地域子育て支援拠点サイト
新規/ログイン MENU
集う・つながる・育ちあう
子育てライフの頼れるミカタ
地域子育て支援拠点利用

新横浜出張ひろば りぼん～開設から1年が経ちました～

りぼんが始まって1年が経ち、遊びに来る親子にりぼんに来たきっかけを聞くと、子育てサロンや支援者の方からりぼんを紹介してもらいましたという方が多く、みなさんの温かい後押しがあったからこそつながることができたのだと本当に感謝しています！

利用者の中には、コロナ禍でなかなか他の親子と交流出来ずにいたという方や、新横浜地区に転入したばかりで地域のことがまだわからないと話す方など、地域とのつながりを持つ機会が少ない中で過ごしていた方が多いことを改めて感じています。りぼんには地域の支援者、ボランティアのみなさんも足を運んでくださり、一緒に遊んだり、ゆっくり話したり、絵本の読み聞かせや手遊び歌でお楽しみタイムを開いてくれるなど、いろいろな関わり方をしてくれるので、親子だけではなく、第三者とのつながりも感じられる時間が流れています。

自分たちは地域で温かく見守られていること、自分で頑張らず誰かに頼って子育てをしていいんだという感覚をりぼんで感じてもらえたならと思います。



地域には親子を温かく迎え入れてくれる方がたくさんいるので、私たちもたくさんの出会いのきっかけ作りをお手伝いできたらと思っています。

ある日「りぼんを利用するようになって近所で知っている人に会うようになった」と嬉しそうに話してくれた利用者がいて、「ここに住んでよかったですと思ってもらいたい」と話していた地域の方のことを思い出しました。小さな出来事ですが、そうやって1歩ずつ地域への愛着が深まっていくんだなど、その場面に立ち会わせてもらっていることを嬉しく感じました。ここに住んでよかった…私もそんな風に皆さんに思ってもらえるように一人ひとりとの関わりを大切にしていきたいと思います。



〈どろっぷに関わる情報発信〉

どろっぷLINE通信

メールでお送りしている「港北区子育て支援メールニュース」や
どろっぷ、認定NPO法人びーのが、横浜市
びーのがのから活動
内容や取組みなどの近況
をLINEで受け取れます！



子育て応援 ココアプリ

「岩崎学園情報科学専門学校」と
「港北区役所」と「港北区地域子育て支援拠点どろっぷ」が共同開発。
情報を受け取りやすく、より便利に！
毎週お知らせを配信♪インストールはストアで「ココアプリ」で検索！



ココマップ

近場で楽しめる情報が盛りだくさん！
クチコミ情報の投稿もできます。スマホでも見やすく
なりましたので是非チェックしてみてください♪

